

## 令和6年9月議会

# 福祉都市委員会報告資料

	ページ
1 報告第45号 交通事故による損害賠償額の決定に関する専決処分について	… 1
2 福岡市葬祭場「刻の森」整備事業について	… 5

保健医療局

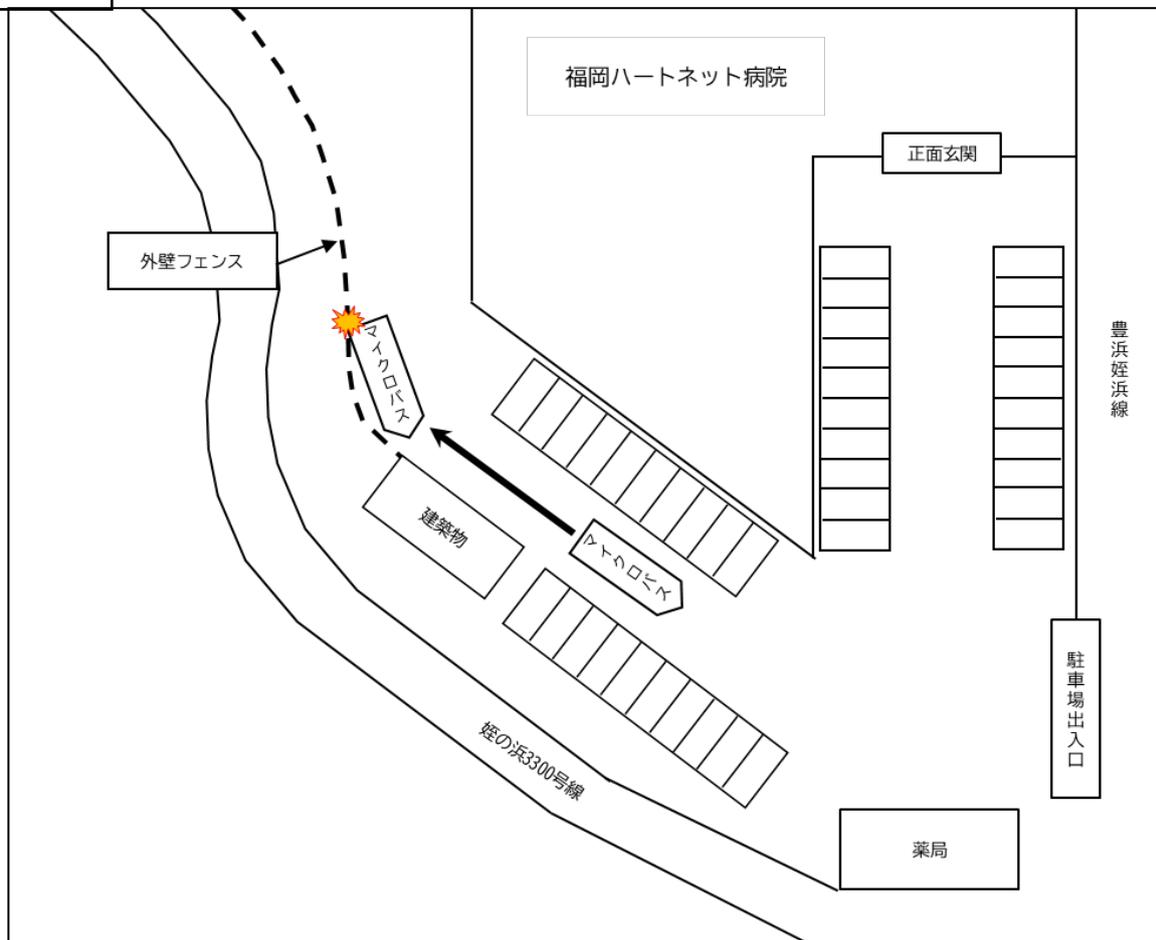
## 事 故 報 告 書

事故発生日時	令和6年2月8日（木曜日） 午後3時40分頃 天候：晴れ			
事故発生場所	福岡市西区姪の浜二丁目2番50号 福岡ハートネット病院駐車場			
相手方	住 所	福岡市西区小戸二丁目3番18号		
	氏 名	株式会社サワライズ		
事故の概要	<p>令和6年2月8日午後3時40分頃、西区総務課の職員が、病院立入検査業務を終えた西区の職員をマイクロバスで迎えに行った際、病院駐車場で後進しながら駐車しようとしたところ、目測を誤りマイクロバス右側後方が病院駐車場の外壁フェンスに接触し、フェンス及びフェンス支柱ブロックを損傷させ、損害を与えたものである。</p>			
損害の程度	相手方	人的損傷	なし	
		物的損傷	病院駐車場外壁フェンス及びフェンス支柱ブロックの損傷 132,000円・・・(A)	
	市側	人的損傷	なし	
		物的損傷	右側後方ボディ及び右側後方バンパーの損傷 0円	
過失割合	相手方	0割	本市	10割・・・(B)
損害賠償額 (A) × (B)	132,000円			

位置図



平面図



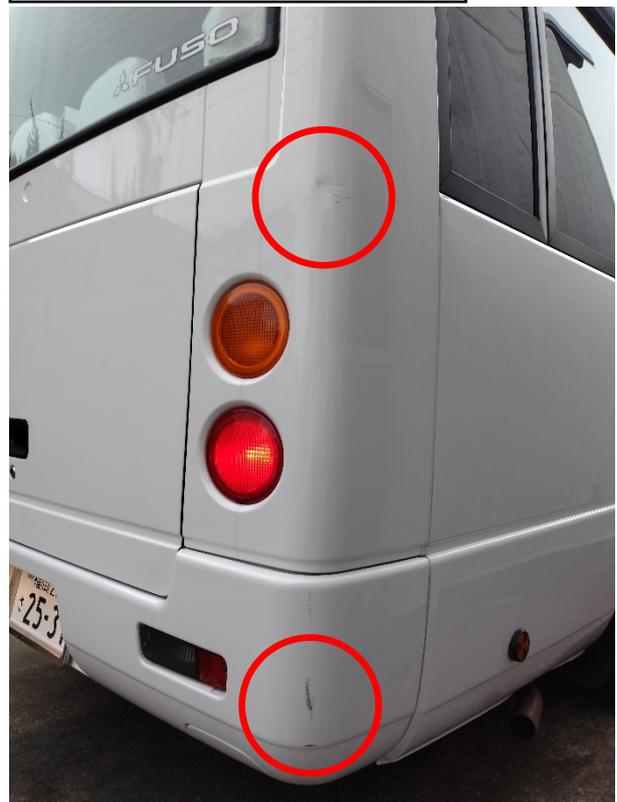
事故現場写真



相手方施設設備損傷写真



市側車両損傷箇所写真





## 福岡市葬祭場「刻の森」整備事業について

福岡市葬祭場は、供用開始から19年が経過し、火葬炉設備が老朽化していること、将来的に火葬件数の増加が予想されることから、火葬炉設備等の更新や改修が必要であり、その整備範囲及び事業手法等について報告するもの。

### 1 整備内容等

- ・整備期間 令和8～12年度（5年間）
- ・整備内容 火葬炉設備、排ガス処理設備、告別室・収骨室、受変電設備、空調設備等

### 2 整備範囲

- ・主な整備範囲は、以下のとおり。



#### ○火葬炉設備（26 炉）

火葬炉設備の老朽化に伴い全26炉を更新するが、施設を運営しながらの更新となるため、施設運営に支障がないよう年間6炉～8炉ずつ更新する。将来的な火葬件数の増加に対応するため、現在の2回転/日から3回転/日が可能な火葬炉設備とする。

#### ○告別室（6 室）、収骨室（6 室）

告別専用の告別室と収骨専用の収骨室を、どちらでも使用可能な告別収骨室へ改修することで施設利用者の利便性向上を図るとともに、将来的な火葬件数の増加に対応するため、2室増室し、告別収骨室14室の配置とする。

#### ○受変電設備

既存の受変電設備が耐用年数を超過し老朽化しているため、更新を行う。



○排ガス処理設備（13基）

既存の2炉1系統（火葬炉2炉に対して1基の排ガス処理設備）から、機器のメンテナンスや故障時にも柔軟に対応可能な1炉1系統（火葬炉1炉に対して1基の排ガス処理設備）に更新する。

○空調設備

既存の空調設備が耐用年数を超過し老朽化しているため、更新を行う。

<整備における留意点>

- ・市内唯一の大規模火葬場であり、周辺にも代替施設がないため、事故等による施設停止がないよう、施工管理を徹底する。
- ・複数年に渡り施設を運営しながら工事するため、施設の運営管理者と連携し、利用者（遺族等）に支障がないようサービス水準の維持を徹底する。
- ・主に建物内での工事であるが、工事期間中は防音対策等を十分に実施し、周辺住民へ配慮する。

**3 事業手法**

火葬炉設備や排ガス処理設備は、その特殊性から設計・施工において、火葬炉メーカーの参加が必要不可欠であり、設計・施工を一貫して遂行できる方式が望ましく、コストの縮減も期待できるため、事業手法を「DB方式（設計・施工一括発注方式）」とする。

**4 今後のスケジュール（予定）**

- ・令和6年12月 実施方針、要求水準書の公表（議会報告）
- ・令和7年3月 債務負担行為（議決）
- ・令和7年4月 入札公告
- ・令和8年2月 契約締結（議決）
- ・令和8～12年度 火葬炉設備等更新